



SHIMANO
JAPAN CUP
FISHING TOURNAMENT

磯(グレ)釣り選手権

第26回全国大会

ガイドブック

日 程

2010年11月13日(土)・14日(日)

場 所

五島列島 福江島 大宝(長崎県五島市)

主 催

株式会社シマノ

後 援

長崎県五島市

社団法人 五島市観光協会

カンパーナホテル

※本ガイドブックは、出場選手向けに作成されております。
大会観戦のスケジュール・競技規定などのご確認にご利用ください。

SHIMANO

大会スケジュール

11月12日(金)

- 17:30~17:45 【受付~前夜祭】於 カンパーナホテル2階『樁の間』
受付、抽選会
- 17:45~18:00 記念品説明、競技説明補足
- 18:00~20:00 前夜祭

11月13日(土)

- 3:00 朝弁当(ホテル・フロントに用意)
- 3:55~ 4:10 選手用送迎バス2台到着~荷物積み込み
(スタッフ2名×2台同行)
- 4:10~ 5:00 選手ホテル出発・移動
- 5:00~ 5:45 荷物降ろし。2試合分のエサ、36cmバッカン2個、フィッシュバッカン1個の配布。第1、第2試合分のエサ作り(セメントコンテナとシャベルの貸出、第2試合目のエサは船で保管)。着替え等の実釣準備。スタッフ1名が選手2名をサポート。

マイカー等利用の選手は5時までに港に集合願います

- 5:45~ 6:00 乗船場集合、エサチェック・タックルチェック
- 6:00~ 6:30 乗船、出船~渡礁
(磯により多少時間が変わります)
- 6:30~ 6:50 実釣準備(磯により多少時間が変わります)
未明を考慮して長く設定しています

★初日3試合の磯は、大宝崎周辺・ピロウ島・大瀬崎方面の広域を予定しています

6:50~ 8:50 予選リーグ第1試合(インターバル無し)

- 8:50~ 9:20 片付け、帰港(磯により多少時間が変わります)。帰港次第、順次検量。
- 9:20~ 9:50 帰港順に検量。フィッシュバッカンと第1試合のエサバッカンのみ降ろす。
- 9:50~10:20 乗船、出船~渡礁
(状況により多少時間が前後します)

10:20~10:30 実釣準備(磯により多少時間が変わります)

10:30~12:30 予選リーグ第2試合(インターバル無し)

- 12:30~13:00 片付け、帰港(磯により多少時間が変わります)。帰港次第、順次検量。
- 13:00~13:50 帰港順に検量。選手は全ての道具を降ろす。検量終わり次第、選手は交代で昼食/エサ作り。早い船で帰った選手は、器具が空いておれば、先にエサ作りを済ませてもらう。昼食後、第3試合乗船の渡船前で待機。

13:50~14:20 乗船、出船~渡礁
(磯により多少時間が変わります)

14:20~14:30 実釣準備

14:30~16:30 予選リーグ第3試合(インターバル無し)

- 16:30~17:00 片付け、帰港(磯により多少時間が変わります)。帰港次第、順次検量。
- 17:00~17:30 帰港順に検量。
- 17:30~17:40 選手荷物の片付け、バス乗車準備、荷物の積み込み
- 17:40~18:30 選手用ホテル行きバス2台出発~ホテル着
- 19:00~21:00 選手・報道・スタッフ、各自自由に食事。
翌日、帰りまでホテルに置く荷物はターミナルホテル2階大広間に各自移動

11月14日(日)

- 3:00 朝弁当(ホテル・フロントに用意)
ホテルに置く荷物はターミナルホテル2階大広間に移動
- 3:55~ 4:10 選手用送迎バス2台到着~荷物積み込み、出発・移動(スタッフ2名×2台同行)
- 4:10~ 5:00 選手ホテル出発・移動
- 5:00~ 5:45 荷物降ろし。2試合分のエサ、36cmバッカン2個、フィッシュバッカン1個の配布。第4、第5試合分のエサ作り(プラ缶とシャベルの貸出、第5試合目のエサは船で保管)。着替え等の実釣準備。スタッフ1名が選手2名をサポート。

マイカー等利用の選手は5時までに港に集合願います

- 5:45~ 6:00 乗船場集合、エサチェック・タックルチェック
- 6:00~ 6:30 乗船、出船~渡礁
(磯により多少時間が変わります)
- 6:30~ 6:50 実釣準備(磯により多少時間が変わります)
未明を考慮して長く設定しています

★2日目の2試合の磯はピロウ島及び大宝崎周辺を予定しています

6:50~ 8:30 予選リーグ第4試合(インターバル無し)

- 8:30~ 8:55 片付け、帰港(磯により多少時間が変わります)。帰港次第、順次検量。
- 8:55~ 9:25 帰港順に検量。検量終わり次第、エサの入れ替え。
- 9:25~ 9:50 乗船、出船~渡礁
(状況により多少時間が前後します)

9:50~10:00 実釣準備(磯により多少時間が変わります)

10:00~11:40 予選リーグ第5試合(インターバル無し)

- 11:40~12:05 片付け、帰港(磯により多少時間が変わります)。帰港次第、順次検量。
- 12:05~12:35 帰港順に検量。集計、決勝戦進出者決定・発表。
昼食配布。(昼食は適時・適所でお済ませください。決勝見学者は磯での喫食可能です。)
- 12:35~12:45 決勝進出者、エサ準備(スタッフ4名サポート)。
- 12:45~13:10 出船~渡礁(選手・審判は優先出船)
- 13:10~13:20 ポイントエリア確認決定、実釣準備

13:20~15:20 決勝戦(インターバル無し)

- 15:20~15:30 片付け
- 15:30~15:55 帰港、帰港後ただちにフィッシュバッカンのみ持って下船、検量。
タックル降ろし・運搬はスタッフが手伝う。

16:00~16:20 表彰式

- 16:20~16:35 選手片付け~送迎バス乗車
- 16:35~17:25 ターミナルホテルへ移動。
スタッフは2台に各2名ずつ乗車。
- 17:25~18:10 着替え、荷物整理、宅急便発送、入浴(隣のカンパーナホテル7階展望大浴場のご利用可能です)~バス乗車
- 18:10~18:20 空港行き送迎バス出発~空港到着。
人数揃い次第、1便から発車。
- 18:20~ 各自で搭乗手続き
- 19:00~19:35 福江~福岡空港

予選リーグの報道関係の渡礁については、乗船したブロックの選手のみ取材になります。

※大会スケジュールは都合によりやむを得ず当日変更する場合があります。

(競技時間の変更は、気象等における安全上、途中遅延した場合の選手の帰路航空便の考慮、その他、運用上必要な場合等の理由でございます。但し、万一の場合もございまして余裕をもった帰路の日程でご参加ください。)

※大会を中止する場合は、11月11日(木)17時より19時までの間に、ご登録された連絡先へ大会本部からご連絡をいたします。

但し、電波不具合や電源不具合、もしくはお出にならない等お客様の都合によりつながらない場合はご了承ください。

また、自動応答ダイヤル ☎0120-285-615 を11月11日(木)17時より開設しておりますのでご利用ください。

※中止決定以前に大会会場に出発されて中止となった場合の交通費、宿泊費等諸費用は自己負担とさせていただきます。

当日緊急連絡先:080-1514-3731

■11/12(金)13:00~20:00、11/13(土)5:00~17:00、11/14(日)5:00~16:00の開設となります。

※釣り場によっては、電波状況が悪く電話がかからない事があります。予めご了承ください。

出場選手への 参加記念品

- JC全国大会 出場選手ネーム入りウルトラライトコンビネーション
2WAYフローティングベスト・リミテッドプロ(枕付)
[競技中及び表彰式で着用ください]
- JC全国大会 キャップ[競技中及び表彰式で着用ください]
- JCオリジナル 長袖シャツ1枚[前夜祭(金曜日)と夕食会(土曜日)で着用ください]
- JC全国大会 オリジナルネームタグ
- JC全国大会 オリジナル選手別CD写真集

出場選手へ 支給または 貸し出しするもの

- エサ支給[1試合につき、オキアミ(2枚)・サシエサ(1ブロック)]
- バックカン貸し出し[エサ用(36cm)2個とグレ活かし用(45cm)1個](全て大会本部に選手名入りで準備しています。使用後はご返却ください。)
- ※1試合で使うエサはバックカン1個ですが、第1、第2試合および第4、第5試合は渡船間の移動が無く(釣果以外の荷物は渡船に載せておく)、効率良く事前準備していただくため2個の貸し出し、2個の積み込みになります。
- ※活かしブクは各自でご持参ください。電池等の管理は選手ご自身でお願いします。

ホテルでの 荷物置き場 について

選手が宿泊されますターミナルホテル2階大広間を釣具置き場として、11/12(金)~14(日)19:00までお借りしています。

2日間共に送迎バスにて会場への移動となりますので、積み込みや運搬等の効率化にご協力ください。

今大会では、マキエサ・サシエサ、エサバックカン・フィッシュバックカンを本部で準備させていただいておりますので、出来るだけ軽装:ロッドケース、実釣使用の磯バッグ(集魚剤や市販サシエサ入れ)、Fベストやシューズの運搬用バッグの3点程度でお願いいたします。実釣で不要な荷物はなるべく大広間に置いていただきますようお願い申し上げます。

また、日曜早朝がチェックアウトとなります。日曜夕方までの荷物につきましてもここで保管できます。なお、大会終了後の宅急便集荷場所も、この大広間にしております。

来賓

長崎県五島市長

中尾 郁子 様

社団法人 五島市観光協会

五島 典昭 様

大会役員

大会委員長 株式会社シマノ 取締役 釣具事業部長

島野 泰三

大会審査委員長 株式会社シマノ 取締役 釣具事業部 開発設計部長

人見 康弘

大会協力

使用渡船 (50音順)	栄福丸	長崎県五島市玉之浦町大宝	tel:0959-87-2475
	大鳥丸	長崎県五島市玉之浦町井持浦1350	tel:0959-87-2808
	浜吉丸	長崎県五島市玉之浦町大宝	tel:0959-87-2458
送迎	五島バス	長崎県五島市福江港ターミナル内1階	tel:0959-72-2173
抽選会、前夜祭 及び夕食会会場	カンパーナホテル	長崎県五島市東浜町1-1-1	tel:0959-72-8111
宿泊場所	ターミナルホテル	長崎県五島市東浜町1-2-1	tel:0959-72-2111

☆カンパーナホテルとターミナルホテルは隣接しております。

表彰及び副賞

優勝	優勝カップ、金メダル、チャンピオン・キャップ 地上デジタルハイビジョン・プラズマテレビ『パナソニック・ビエラ42型』
準優勝	準優勝カップ、銀メダル HDD搭載ハイビジョン・ブルーレイ・ディスクレコーダー『パナソニック・ブルーレイ・ディーガ』
第3位	第3位カップ、銅メダル 5インチ ポータブルワンセグテレビ『パナソニック・ビエラ・ワンセグ』
第4位	パナソニック ナノイー発生器
第5位	1.5型液晶搭載『パナソニック・コンパクトフォトプリンター』

★五島市より、優勝、準優勝、第3位、第4位、第5位、第6位の副賞として(豊かな大地と青い海、温かい人情が育んだ本格焼酎)「五島芋」900mlがご寄贈されます。

★社団法人 五島市観光協会様より、優勝の副賞としてオリジナル椿製品セットがご寄贈されます。

★カンパーナホテル様より、優勝の副賞としてカンパーナホテル様の『スイートルームペア宿泊券(天皇皇后両陛下が宿泊されたお部屋です)』がご寄贈されます。

競技規定

【試合形式】

予選リーグの第1試合～第5試合と、決勝戦を行ないます。

初日の予選リーグ3試合

と決勝戦は前後半で釣座交替し各60分、交替のインターバル時間なしの合計120分間です。

2日目の予選リーグ2試合は前後半で釣座交替し各50分、交替のインターバル時間なしの合計100分間です。

(2日目は決勝戦及び表彰式等の都合により、競技時間が異なることをご了承ください)

予選リーグはすべてマンツーマン(欠席等で奇数の場合

は3名)で行ないます。

3名の対戦の場合は、40分で釣り座を交替します。

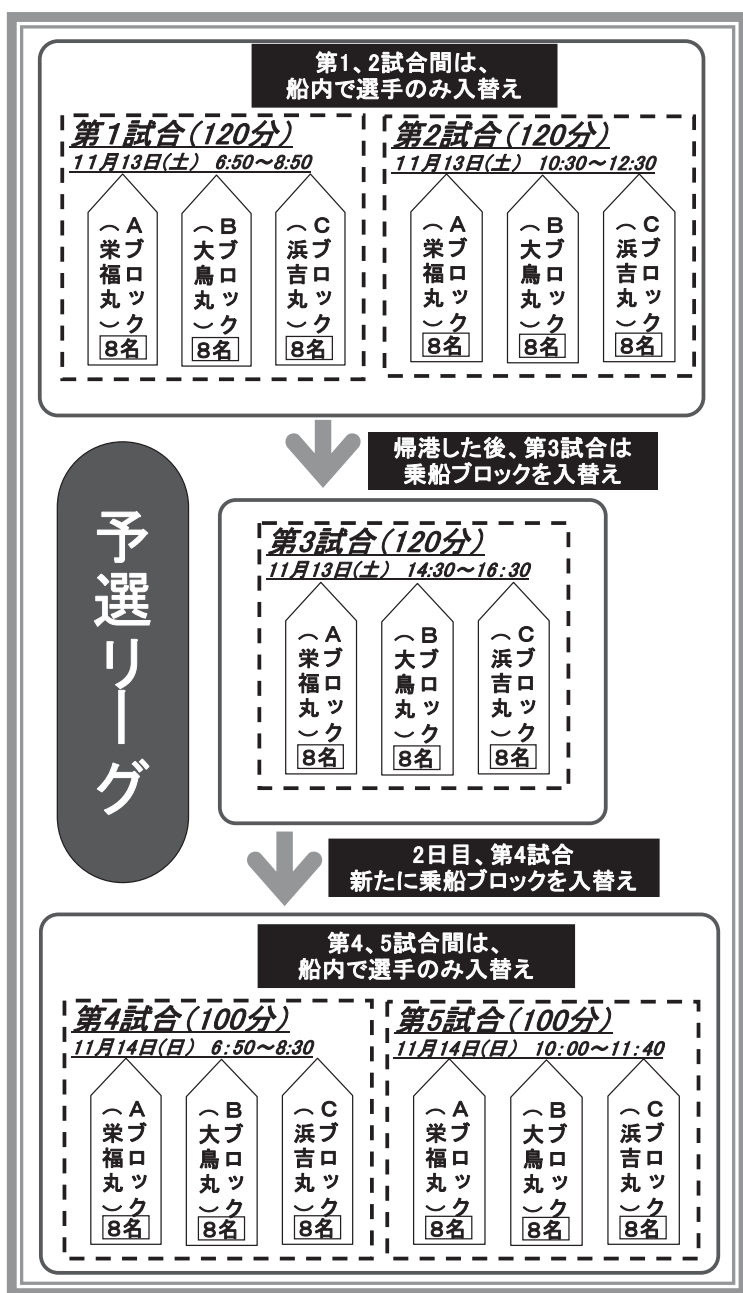
その場合は、時計回りに釣り座移動します(右端の選手は左端の釣り座に入ります。)

・予選リーグの総合成績の1・2位の選手が決勝戦に進出します。

・磯上がりは、選手2名と大会スタッフが審判として同礁します。

・次年度の全国大会シード権は1位～3位までに与えられます。

・次年度のセミファイナル大会出場権は4位以下全員に与えられます。



2010シマノジャパンカップ
磯(グレ)釣り選手権
全国大会
チャンピオン

予選リーグ
1位、2位

決勝戦
(120分)
11月14日(日)
13:20～15:20
2名

総合成績の3位以下は、予選リーグの結果で決定いたします。2011年全国大会のシード権は、総合成績3位までに付与されます。

【検量方法】

- 規定寸法以上の釣ったグレ(メジナ、クロメジナ)全てを検量の対象とします(匹数制限はございません)。オキナメジナ(スカエース/ウシグレ)は、対象に入れません。
- グレの大きさは25cm以上(検量時の寸法)とし、25cm未満のグレは釣果に含めません(但し、25cmは釣況により変更する場合があります)。
- サメ等にグレの一部を喰われた場合でも、釣果の重量に加算いたしますが、規定寸法の基準については、口部から測定して残った部分までの最長部を全長といたします。
- 検量の都度、大会スタッフの重量コールと審査カードへの記入を行ない、最終の重量決定については審査カード記入をもって重量決定といたします。
- 魚がハリを飲み込んだ場合は、無理にハリを外す必要はありません。魚へのダメージを減らすため、ハリが残っていてもOKといたします。

【順位決定方法】

- 釣ったグレ(メジナ)の総重量によるマンツーマン(もしくは3名での対戦)での勝ポイントを付与します。
- 勝ポイントは、勝ち:3点、引き分け:1点(釣果0の引分けも勝ポイント1点 占有率50%とします)、負け:0点とします。(3名対戦の場合は右記の表を参照ください)
- 全試合の合計勝ポイントで予選リーグの順位を決定いたします。
- 全試合の合計勝ポイントが同点の場合、平均占有率の高い方を上位といたします。
- 予選リーグの総合成績の1・2位の選手が決勝戦に進出します。
- 総合順位の1位2位は決勝戦の成績、3位以下は予選リーグの成績で決定いたします。
- 各試合における占有率とは、自分の釣果をペア2名の合計釣果で割った数字をパーセンテージで表示したものです。

[例1] 試合における占有率

A選手 釣果 6,000g
A選手の占有率 $\frac{6000}{6000+4000} \times 100 = 60.0\%$

B選手 釣果 4,000g
B選手の占有率 $\frac{4000}{6000+4000} \times 100 = 40.0\%$

[例2] 平均占有率

A選手が第1試合60%、第2試合100%(相手釣果なし)、第3試合40%、第4試合75%、第5試合61%のときは $(60+100+40+75+61) \div 5 = 67.2\%$ となります。

- 同勝ポイント、同占有率の場合は、5試合の釣果(合計重量)の大きい方を上位とします。更に同一の場合は、抽選もしくはジャンケンにて決定します。
- 3名で対戦する場合の勝ポイントと占有率については下記の表を参照ください。

例1	順位	1	2	3	全員が異なる重量
	勝ポイント	3	1.5	0	

例2	順位	1	2	2	下位2人釣果なし
	勝ポイント	3	0	0	

例3	順位	1	1	3	上位2人同重量
	勝ポイント	2	2	0	

例4	順位	1	2	2	下位2人同重量
	勝ポイント	3	0.5	0.5	

例5	順位	1	1	1	3人釣果なし 又は同重量
	勝ポイント	1	1	1	

自分の釣果を3名の合計で割り1.5倍したものを占有率といたします。但し上限を100%とします。

3名とも釣果なし、もしくは同重量の場合は全員に50%を与えます。

【使用タックル】

- ウキ釣りに限ります(ウキは、水中ウキ、沈みウキ等も可能です)。
- 競技竿の使用は1本とします。
- 竿の長さ、号数は自由です。
- 予備竿の持ち込みは認めますがロッドケースに入れ、かつチャックを閉めた状態で保管してください。また、竿を交換した場合、使用していた竿も同様に保管してください。
- タックルはどのメーカーのものでもかまいません。
- ハリは1本に限ります。

【着用ウェア等】

- フローティングベストとキャップは、今回支給するも

のを競技中は必ず着用してください。決勝観戦及び表彰式も着用をお願いいたします。ゼッケンは必ず終始貼ったままにしておいてください。剥がれた時はスタッフに申し出てください。

- 上記以外は、どのメーカーのものでもかまいません。
- 2日間とも競技は、夜明け後の6時50分開始ですが、磯による航行時間の差、及び競技前の準備時間を確保するため、磯によっては未明での渡礁を予定しております。従いまして磯上での準備のため、各自キャップライトのご用意をお願いいたします。

【エサ】

《マキエサ種類》

支給のオキアミを使用してください(1試合につき3kgを2枚支給いたします)。

配合エサ(集魚剤)は、各自手配のものを使用してください。集魚剤は、乾燥状態以外のものは使用禁止とします。

生のオキアミ、アミエビ、その他の生エサ等も支給以外のものは使用禁止とします。

《サシエサ種類》

本部で1試合につき、サシエサ生1ブロック(約500g)を支給いたします。

各自で持参するサシエサは、オキアミのみとし、生やボイル及びハード加工したもの等、種類は自由ですが『市販品』に限らせていただきます。

但し、オキアミのみとし、かつ原形をとどめているもののみといたします。

ムキ身の市販品や、オキアミに似た甲殻類は使用禁止です。(釣場でムキ身にすることや切ることは自由です)

マキエサの中からサシエサを取ることや、サシエサをマキエサに混ぜることは自由とします。

ハリに付ける時はオキアミのみとし、添加剤やスプレー類の塗布、何かで包む、何かを巻く…等は一切禁止とします。マキエサからとる場合は付着した集魚剤は可能といたします。

《量》

エサは、支給するマキエサ・サシエサ、各自持参の集魚剤やサシエサ等の全てを入れて、シマノが用意する36cmバツカンの『チャックが閉まる事』がルールです。(集魚剤や持参のサシエサ等の重量検査はいたし

ません)

★昨年比較による初日3試合の試合時間増加を加味し、サシエサ入れ(もちろん中はエサ無しの状態)はバツカン外での携行も可能といたします。

また、コマセミキサーとシャク及びシャク立てや、エサを入れないバケツ等は別途携行自由とします。(2日目2試合と決勝戦も同様といたします。)

★サシエサ入れ(バツカン取り付け型だけでなく、ベストに付けるものも含む)に予めサシエサを入れる場合は、それら全てをバツカン内に収めてチャックが閉まることとします。別途、磯バツグ等のタツクルチェックをさせていただきます。

★シャク立てをバツカン内にセットしてマキエサを準備する場合、シャク立てのヒンジでチャックが閉まらない場合に限って審判の判断でOKといたします。

★マキエサ用バツカンはシマノが用意するもののみご使用願います。

1試合で2個使いの選手は、仕切りバツカン等で工夫するか、ビニール袋等に入れてバツカン内での保管をお願いいたします。

《余りエサについて》

各試合とも余ったエサはマキエサ・サシエサともに次の試合で使用することは自由とします。但し、『チャックが閉まる事』は同様といたします。

第1・2試合、第4・5試合間は、使用済みのバツカンを船から降ろしますので、第2・第5試合出港までの間に次のバツカンに入れてください。

残りエサで次試合に使用しない場合は、バツカン内に残したままで各試合で返却いただいてもかまいません。但し、エサのみとし、ゴミ(サシエサの容器類、フクロ類、カン、糸クズ、その他エサ以外全てのもの)は絶対にバツカン内に残さないで、各自で分別し大会本部のゴミ箱に入れてください。ゴミをバツカン内に残したまま帰港した場合は、各自でゴミ箱に分別し捨ててからバツカンをお返しくください(正味のエサは残っても構いません)。内容によりマナー違反とする場合がございます。

《エサ作りのスケジュール》

大会本部前(送迎バス下車・渡船乗船場所・集合場所でもあります)に選手全員のバツカンとエサを準備しております。

(早朝はバッカン2個にエサ2試合分、昼にバッカン1個とエサ1試合分)

また、今回は港でのエサ作りにおきまして、セメントバッカンとシャベル(エサ店様に常備されてるものと同様)を次試合組合せ選手2名あたり1セット、合計12セットご準備しております。

2選手間で、早朝はウエアやタックル準備先行・エサ作り先行で協議。昼は昼食先行・エサ作り先行で協議。いずれも、金曜日の抽選後にそれぞれの次試合ペアが決定しておりますので、事前に打ち合わせください。(1人あたりのセメントバッカン・シャベル使用時間は、お互いのために20分以内を目安としてください。)

2日間とも早朝は2試合分まとめたエサ作りとなりますが、バス到着から乗船前のタックルチェック開始までの、トータルの準備時間を45分みております。上記、エサ作りセットも加味し、余裕を持ってご準備可能と判断しております。

なお、エサ作りの間は選手2人に対しスタッフ1名が出来る限りの補助作業を公平にさせていただきます。遠慮なくお申し付けください。

【試合開始までの注意事項】

- 競技前にタックルや着衣のチェックを行ないます。タックルチェックは全てのタックル(磯バッグ等、バッカン、ロッドケース等と着衣)、着衣については、ライフジャケットを開いていただく場合がございます。各試合ごとに行ないます。
- 渡礁順番は必ずスタッフの指示に従ってください。従っていただけない場合は警告とし、さらに従わなければ失格といたします。
- 取材のために報道が同じ磯に渡礁する場合があります。ご理解とご協力をお願いいたします。なお、競技中の報道の行動に対して要望があるときは審判に申し出てください。審判の判断により対応させていただきます。
- 渡礁後、審判が前半・後半で交替する磯の中央線及びエリア限界を決めます。(選手が3名で対戦の場合は、中央線が2箇所になります)。選手のご協力をお願いいたします。中央線やエリア限界とは、磯の上(釣り座範囲)のみではなく海上に続く延長線も範囲に含みます。

エリア内の規定はウキの位置だけでなく、仕掛け(釣り針)の位置を指します。

しかしながら実際は、仕掛けはもちろん、ウキを沈めた場合においても正確に位置を特定するのは困難で、かつ個人差も出てきます。

また、潮の流れにおいても位置特定の難易度は異なりますし、本人と本人以外で判断は異なる場合もあります。

明らかな境界超えは禁止ですが、分かりにくい場合は、審判も判断いたしますが、選手同士におけるモラルや気配りをお願いいたします。

- ポイントの選択は試合毎にその試合の渡礁番号が若い方に優先権があります。決勝戦については、それまでの実績を尊重し、予選リーグの成績順に優先権を与えます。
- 渡礁はその試合の渡礁番号順に行ない、磯の選択は船長の指示によります。但し、3人対戦が生じた場合は、磯の広さという条件があるため、渡礁順を変更する場合がございます。
- 選手が船長と会話をしたり操舵室に入るとは禁止します。

【スタートから競技終了までの注意事項】

- 競技のスタート及び交替、終了は時計合わせの後、審判が合図いたします。
- 渡礁後の荷物移動、前・後半間での場所交替時、撤収時の片付け等、審判は可能な限り選手の荷物運搬を手伝いますが、両選手に公平に行ないます。極めて多い荷物の選手を有利にすることではございません。ご理解ください。
- 前半・後半の各60分(2日目は50分)とは、それぞれのポイントで釣りをする権利と共に釣座に入る権利をも指します。釣りをしない場合でも境界線を越えて対戦選手の釣座に入ることは出来ません。但し、やむをえない事情があれば審判に声を掛けてください。また、危険防止の理由であればこの限りではありません。(選手が3名の場合は、前半・中盤・後半それぞれ40分(2日目は33分)を指します)。
- 前半終了・後半終了の合図があった時点でハリに掛かっているグレは釣果に認めます。但し、終了後3分以内に取込んだもののみとし、3分を超えた場合は、そのグレのみを無効といたします。

- 掛けたグレが境界線を越えて泳ぐ場合は、すみやかに自分のエリアに寄せてください。この場合、境界線を越えてた時間は、1試合につき1回かつ1分以内とします。たとえ境界線を越えた時間が30秒でも、一旦自分のエリアに戻った後は、エリア外でのそのグレも含めて、以降に掛けたグレもいかなる場合においても釣果に加えることは出来ません。

また、釣果に加えなくとも、掛けたグレが度々境界線を越える場合は、対戦相手に対する妨害を懸念し、状況及び審判の判断により警告を与える場合があります。警告の後に再度繰り返される場合は、その試合を無効といたします。

- 境界線を越えるマキエサの投入は禁止といたします。微妙な行為が認められた場合は、審判の判断により警告を与え、再発する場合は、その試合の釣果を無効とさせていただきます。なお、境界線越えの判定は着水地点といたします。

【その他競技中の注意とお願い】

- 大会の成立は、予選リーグ第1試合が終了した時点とします。時間の長短は問いません。また天候等の理由で途中で試合を中止し、以後の回戦ができなかった場合、成立している回戦の順位をもって全体の順位といたします。
- いかなる理由でも、渡船の出船時刻に間に合わなかった場合は、その試合は無効とします。また、ホテルを出発するバスの時刻を変更することもいたしません。選手の寝過ぎの確認は出来ませんので、各自で自己管理をお願いいたします。
- 選手の代理出場は認めません。
- 競技時間、及び大会会場は都合によりやむを得ず変更する場合がございます。変更により生じる不都合については、主催者は責任を負いかねます。予めご了承ください。
- セCOND行為は禁止します(違反の場合は、警告の後、従っていただければ大会スタッフの判断により失格とします)。

※携帯電話の使用(送受信)もセCOND行為になります。但し、110番、118番と緊急連絡先への電話や試合中のクレーム時の連絡のための電話使用はかまいません。その際は審判に声をかけ、誤解等トラブルのないようにお願いします。

※試合中の選手同士、及び大会スタッフ(報道含む)との情報交換も禁止します。

- 他の競技者に対する競技規定違反の指摘や判定・検量等大会全てに関するクレームは、その時、その場でご指摘ください。事後の指摘及びクレームは受付けません。
- 不正行為を行なった場合は、大会スタッフの判断により失格とし、今後のシマノ主催の釣り大会への参加をお断りすることがあります。
- 競技中の飲酒は失格とします。また、飲酒状態での競技への参加はご遠慮ください(大会スタッフの判断により競技への参加をお断りする場合があります)。
- 万一、一般の釣り人と同礁する場合、競技中は一般の方に対して十分な配慮をしてください。また、大会スタッフより注意がありましたらそれに従ってください。大会スタッフの指示に従っていただけない場合は、失格になることがあります。
- 雷が発生したときは、事故防止のために赤旗等で競技中断の合図をしますが、伝わらない場合もありますので、選手各自の判断と責任でロッドをたたんで競技を中断し、安全な場所に避難してください。

【その他競技中以外の注意とお願い】

- 大会参加者の交通事故、その他の事故については、主催者は一切責任を負いませんので、各自で注意願います。
- 各自のゴミは必ずご自身で本部までお持ち帰りください。釣場には決して捨てないようお願いします。タバコの吸い殻も同様です。マナー違反があった場合は警告、もしくは失格とすることがあります。
- 出場選手は表彰式終了までお残りください。やむをえない事情で大会途中で帰りの際は、安全確認の為、大会スタッフにお届けくださいますようお願いいたします。
- 大会を欠席された場合、全国大会出場権を次年度に繰り越すことはできません。予めご了承ください。

< 歴代優勝者 >

回	氏名	開催日	開催場所	回	氏名	開催日	開催場所
第1回	江頭弘則	1985.11.9	三重県・梶賀	第14回	立石宗之	1998.10.24~25	長崎県・五島列島
第2回	江頭弘則	1986.11.9	三重県・梶賀	第15回	鈴木伸行	1999.10.26~27	長崎県・五島列島
第3回	小里哲也	1987.11.8	三重県・尾鷲	第16回	小里哲也	2000.10.28~29	長崎県・五島列島
第4回	江頭弘則	1988.11.6	三重県・尾鷲	第17回	宮川 明	2001.11.3~4	長崎県・五島列島
第5回	立石宗之	1989.11.12	徳島県・由岐	第18回	江頭弘則	2002.11.9~10	長崎県・五島列島
第6回	高岡末男	1990.11.11	三重県・尾鷲	第19回	江頭弘則	2003.11.1~2	長崎県・五島列島
第7回	小里哲也	1991.11.9~10	長崎県・対馬	第20回	高岡末男	2004.11.6~7	長崎県・五島列島
第8回	小里哲也	1992.11.7~8	長崎県・対馬	第21回	宮川 明	2005.11.12~13	長崎県・五島列島
第9回	立石宗之	1993.11.6~7	長崎県・五島列島	第22回	只松雄司	2006.11.11~12	長崎県・五島列島
第10回	立石宗之	1994.11.5~6	長崎県・五島列島	第23回	友松信彦	2007.11.10~11	長崎県・五島列島
第11回	立石宗之	1995.11.11~12	長崎県・五島列島	第24回	柴原啓二	2008.11.15~16	長崎県・五島列島
第12回	立石宗之	1996.11.9~10	長崎県・五島列島	第25回	平和卓也	2009.11.21~22	長崎県・五島列島
第13回	清水 謙	1997.10.25~26	長崎県・五島列島				

SHIMANO

株式会社 **シマノ**

釣具事業部 シマノジャパンカップ大会事務局

大阪府堺市堺区老松町3丁77番地 〒590-8577
TEL(072)223-3733 FAX(072)223-3232